

- パチンコアラジン優秀賞
- 東北遊連定例会議
- 最北支部で理事会等
- 11/7POKKA 吉田講演

発行所 山形県遊技業協同組合 〒990-0057 山形市宮町5-10-19 電話023-615-6922 FAX023-615-6923  
Eメール yamagata@zennichiyuren.or.jp HP http://www.yamagatayukyo.jp/

## 県 理 事 会

令和元年7月30日

議長 大村理事

- 協議事項
  - ・令和元年度通常総会の開催(案)
  - ・東北遊連定例会議の開催
  - ・理事会(移動)・最北支部意見交換会(案)
  - ・健全営業大会の開催(案)ほか



井上理事長から優秀賞を受賞する徳宮理事(写真右)

全日本社会貢献機構組合員ホール部門  
最優秀ノミネット賞  
有限会社 徳宮商事  
代表取締役 徳宮 龍男 氏

- 表彰式 (会議の冒頭右上写真)  
【学校・教育の場並びに被害者支援及び地域貢献への支援事業】
- 井上理事長挨拶
  - ・通常総会へのご労苦に御礼
  - ・理事、組合員、事務局職員への労いの言葉
  - ・今後の業界の経営悪化を懸念
  - ・理事はじめ、組合員ホールとの緊密な連携のもと前進していこう
- 協議事項
  - 令和元年度の通常総会の開催(案)
    - 開催予定年月日  
令和2年6月16日(火)
    - 開催予定場所  
山形市十日町四丁目2番7号  
ホテルキャッスル
    - 開催場所の変更理由  
例年、ホテルメトロポリタン山形を開催場所としてきた経緯があるが、他の会議等と重なったほか、値上げ等もあり、来年度はホテルキャッスルにおいて通常総会並びに総会祝賀会を開催する予定である。  
日遊協の総会・理事会は6月18日第3木曜日である。
  - 東北地区遊技業協同組合連絡協議会「定例会議」の開催
    - 定例会議日時・場所
      - 令和元年9月5日(木)午後2時~概ね午後5時まで
      - 秋田市中通2-6-1  
秋田ビューホテル4階 飛翔の間
    - 議題
      - 報告
        - 平成30年度会務報告
        - 令和2年度東北6県ファン感謝デーの在り方  
継続方向
        - 東北遊連としての災害見舞金の分担  
当県遊協が設置台数に合わせた災害見舞金を支出する提案に対する回答の報告  
(次回広報紙で公表)
      - 協議事項
        - 依存問題に対する各県の具体的取組みと対応について
        - 各県の懸案事項と対処状況について
      - 講話  
株式会社 アミューズ・ファクトリー  
代表取締役社長 宮川 雄一 氏

- 演題  
環境変化に対応した経営策(みなし機撤去に対する対策や撤去後の経営策)
- (4) 県遊協からの出席者 4名  
井上理事長・菅原副理事長・大場理事・渡辺専務理事
- 3 理事会(移動)・最北支部意見交換会の開催(案)
  - 開催日時・場所
    - 令和元年9月25日(水)午後3時30分
    - 新庄市若葉町4-23  
ニューグランドホテル
  - 移動理事会の目的  
業界の厳しい状況を踏まえ、最北支部管内の組合員(企業代表1名)に意見交換会への出席を呼びかけ、現場の意見を組合運営に反映するため。
  - 健全営業大会の開催(案)
    - 開催予定日時・場所
      - 令和元年11月7日(木)午後3時~
      - 山形市十日町四丁目2番7号  
ホテルキャッスル
    - 講師  
POKKA吉田こと岡崎 徹 氏
    - 講演時間  
90分
    - 業務連絡  
約20~30分、組合から業務連絡(警察行政と協議した内容)
    - 重要  
有意義な講演会とするため、講演の1か月位前に組合員ホールに質問事項を求め事務局で集約しますので、ご理解とご協力をお願いします。

以上協議事項については、全て可決した。

- 全国理事会報告(決議事項)
  - 一般社団法人パチンコ・パチスロ社会貢献機構の設立  
依存問題に関わる民間団体等への支援を拡充するために、全日本社会貢献団体機構を再編する。  
新法人名は  
「一般社団法人パチンコ・パチスロ社会貢献機構」である。  
他13団体の社員の参加と併せ、依存問題に関わる民間団体等への支援に関連する寄付金の拠出も諮っていく。  
変更理由は、名称にパチンコ・パチスロの文字を含め、より遊技業界が進める社会貢献を明確にする。



○ 全国理事会報告

1 リカバリーサポート・ネットワーク2018年電話相談事業

1 相談件数等

2018年における相談件数は、前年に比べ872件増加し、5,795件で、2006年の開設以来最多。

開設からの総相談件数は、3万991件。

通年、夜間相談対応が増加の要因。

2 相談者の内訳等

83%が問題を抱える本人

電話相談に至った経路は、ホール店内の告知ポスターが最も多く、店内におけるポスターの掲示が非常に効果的。

依存問題の回復は、問題を抱える本人からの相談が最も回復への近道。

引き続き、ポスターの店内掲示について、ご協力いただきたい。

○ 山形県の相談件数

2006年～2018年 総計116件

(内 本人ホール内ポスター経由61件)

※ 過去5年間の相談件数 74件(平均約15件)

2 6月24日開催の21世紀会

2018年度で通称RSNへの社員出向制度を終結。

3 全日遊連組合員向け「依存対策実施状況調査」の実施

第三者機関「パチンコ・パチスロ産業依存対策有識者会議」の中間答申で、個々の対策の達成状況を客観的に示すデータ不足を指摘される。

調査は「健全化推進機構」が実施する「依存防止対策実施状況調査」とは別の全日遊連組合員向けの独自調査という位置づけ。

推進機構の調査は、巡回による現地調査のため、すべてのホール調査には3～4年を要する。

今次の調査は、ホール全体における依存対策実施状況の実態を数値的に把握することが目的であり、趣旨の異なる調査である。

調査事項は

- ・ RSN相談窓口告知ポスターの掲示状況
- ・ 安心パチンコ・パチスロードバイザーのホールごとの人数、ポスター掲示の有無、リーフレット設置の有無、お客様からの相談の有無
- ・ 18歳未満立入禁止表示の実施状況、年齢確認の実施状況
- ・ 子どもの事故防止ポスターの掲示状況
- ・ のめり込み防止共通標語の使用状況
- ・ 自己申告・家族申告プログラムの導入状況
- ・ 調査期間：7月下旬から8月下旬  
9月20日の全国理事会に結果報告を予定
- ・ 調査方法はインターネットによるアンケート方式  
インターネットによる回答
- ・ 本調査は今回の実績をもとに半期に一度定期的実施  
県遊協発第46号の通知文書のとおり

4 「依存問題対策実施確認シート」

2018年2月に改正された風営法施行規則により、依存問題対策にかかる管理者の業務について「営業所における業務の適正な実施を図るため必要な従業者に対する指導に関する計画を作成し、これに基づき従業者に対し実地に指導し、及びその記録を作成すること。」と規定。

今後全国統一の「チェックシート」を作成し、各ホールで毎月1回、同シートの記入と保管、従業員間の共有を図る取組を行う。

健全化推進機構が行う「依存防止対策実施状況調査」の際、本シートでホールの対策内容を示すことができる。

5 「アドバイザー制度リーダー会議(仮称)」の開催

現在、3万2,500人のアドバイザーを育成。

基本計画に基づき、アドバイザー制度の充実を図るため、今後は育成数に加え、より実効性のある制度確立に向けた動きを検討し、制度充実のためアドバイザーの役割の明確化や、それを踏まえた手引書の更新、ホール現場からの疑問・質問に応えるスキーム作り。

6 障がい者雇用促進

障がい者雇用の促進を積極的に進める。

東北地区は9月17日TKPガーデンシティ仙台

8月22日付け県遊協発出文書のとおり。

7 日電協と全日遊連との定期連絡協議会の開催結果

本年5月31日時点の回胴式遊技機総設置台数は166万5,681台、新基準に該当しない回胴式遊技機は34万5,712台、設置比率は20.75%、高射幸性回胴式遊技機は27万6,510台、設置比率は16.60%。

新規則機の6号機について、6月の保通協型式試験の適合状況は適合が17型式、不適合が59型式であり、適合率は22.4%とのこと。

メダルレス遊技機の進捗状況について、2021年には市場に供給できる目標は変わらない。

8 事業委員会報告

1 本年度の全国ファン感謝デーの配送

そごう・西武から「物流環境の大幅な変化、働き方改革に伴う就業時間の制限、倉庫と配送車両の確保が困難」等、全ての賞品を期間内に全国ホールへの納品は不可能なため、一部大型賞品を他業者に委託せざるを得ない状況となった。結果的に「テレビ2種、電子レンジ、自転車の大型4賞品」をトナミ運送で配送し、それ以外の賞品は日本通運で配送と決定した。

2 各種事業の軽減税率

10月1日から消費税率が10%に引き上げに伴い、酒類、外食を除く飲食料品は消費税を8%に据え置く。

ファン感謝デーセットは、食料品として麺類が賞品としてあるが、ファン感謝デーセットは「一体資産」として軽減税率の適用条件を満たさないため、当該麺類は消費税10%の扱いとなる。また、ファン感謝デーセットの価格は例年どおり、税込価格。

ギフト賞品は6種類の食料品があるが、この賞品は消費税8%の扱い、価格も例年どおり、税込価格。

ヤクルト特別セット販売は、全て飲料のため消費税8%の扱い。また、セット販売は例年、税別価格で案内し、消費税8%を加算した金額で販売。

10月1日から特選賞品カタログ掲載の食料品は、消費税8%の扱い。但し、特選賞品カタログは例年、税込価格、その利用方法は例年どおり。

なお、結婚式の引き出物などに活用される「カタログギフト」については、飲食料品であっても10%の扱いとなるが、特選賞品カタログは「カタログギフト」ではないので注意。

9 喫煙室の紹介事業取り止め

喫煙室の技術的基準が示された時期が遅かったことや、全国規模で同じ条件下のもとに紹介事業を構築することが困難、紹介事業を構築しても組合員ホールへのメリットがほとんど見出せなかったことなどの理由により、喫煙室の紹介事業の検討を取り止める。

2020年4月1日施行に合わせ、事前に警察行政、各自治体の消防署と打合せのほか、二重工事にならないよう十分に設置業者と詰めた上で、屋内・屋外共自己のホールに合う禁煙ブースの設置をお願いします。

9 熊本県遊協・大分県遊協との合同研修会

日程：11月9日(土)～12日(火)

11月9日(土)熊本県遊協

11月10日(日)～12日大分県遊協

出席者：井上理事長以下役員6名

10 山形県防犯カメラの管理及び運用に関する指針

7月30日付け県遊協発出文書のとおり。

管理・運用規程の策定、配置図の作成・保管、表示、画像提供記録書の作成・保管

11 県遊協・各支部の社会貢献活動

令和元年度の県遊協及び各支部の社会貢献活動は、警察行政が「防犯カメラ等」の設置を強力に推進していることから、関係団体を通じてまとめて寄付・寄贈の予定。

専務理事の部屋

ある雑誌に「何かしてもらったことに感謝するのはある意味で当たり前です。大切なのは、何もしてもらわなくても感謝の念を持つことです。見返りを求めるのでは本当の感謝とは言えません。みなさんは自分が礼を尽くしたのにお客様から無視されたり、横柄な態度を取られたりしたこともあるでしょう。しかし、それでもお客様を心の底から大切に感謝するのが本当の感謝です。お客様を愛することのできる(各自の職業)を目指しましょう。愛されようとしてサービスをするのではなく、家族に対する愛情と同じような愛情をもってお客様と接することのほうが大事です。」と書いてありました。通常総会での井上理事長の挨拶を思い出しました。